

AirQuality
EVERWALL
SINCE2001

ダイアトーマス®



施工マニュアル

下地編



<http://everwall.co.jp>

はじめに

ダイアトーマスはプラスターボードや改修時に於ける
既存ビニルクロスなど、下地に合わせた適切な処理が必要です。
本施工マニュアル以外の施工方法・手順で施工した場合、
本製品の性能が損なわれる場合があります。
施工中・施工後の不具合を起こさぬ様、本施工マニュアルを必ず熟読し、
ご不明な点がある場合、事前に弊社までお問い合わせ下さい。

ダイアトーマスは天然素材を主原料としています。
稀に小さな米粒大くらいの塊が出るがありますが、
品質上には問題がありません。
コテで潰してお使いいただくか、固形化してしまったものは
取り除いてご使用下さい。

ホルムアルデヒド放散等級区分表示 F☆☆☆☆

一般社団法人日本塗料工業会

登録番号 E14001

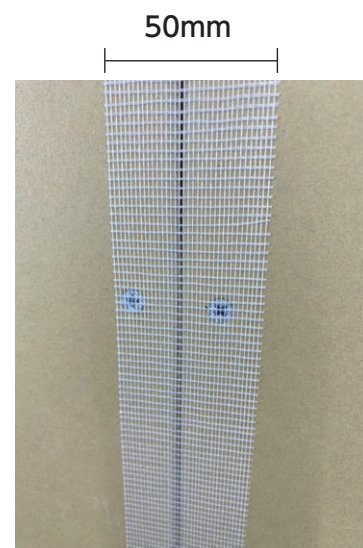
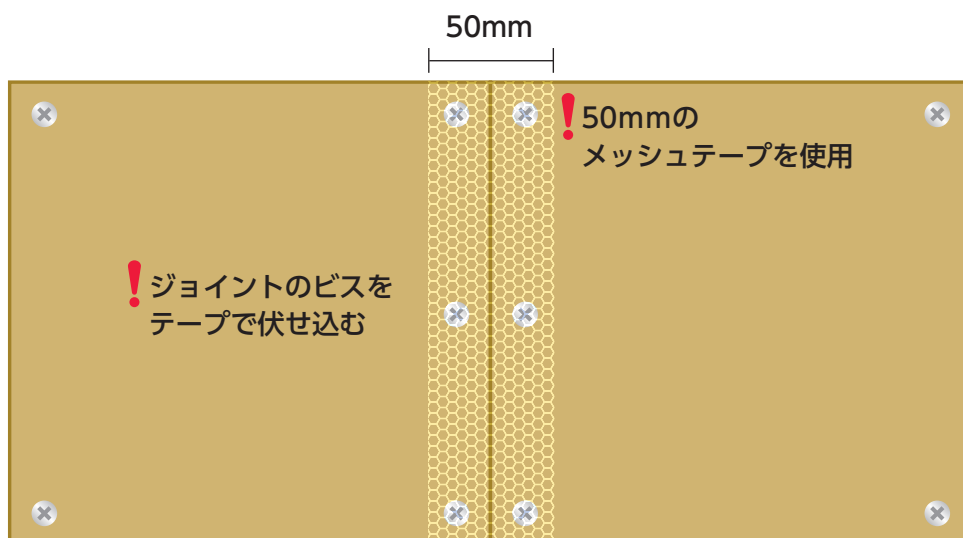
国土交通省認定不燃材料 NM-3467

下地編

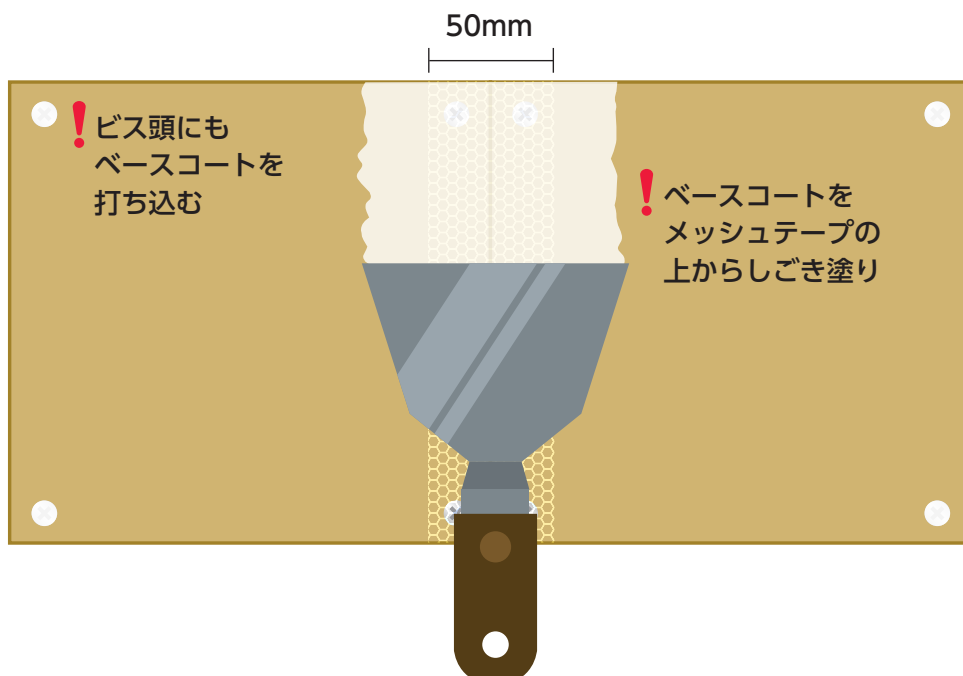
※下地の工程は **3** 工程



① メッシュテープを貼る



② ベースコート加水 1 缶 / 100ml + 攪拌後、しごき塗り

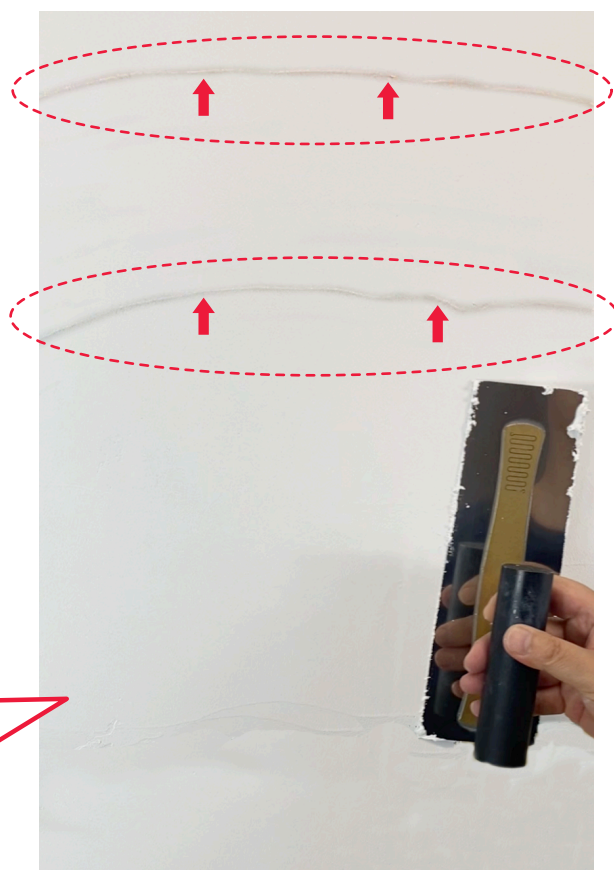
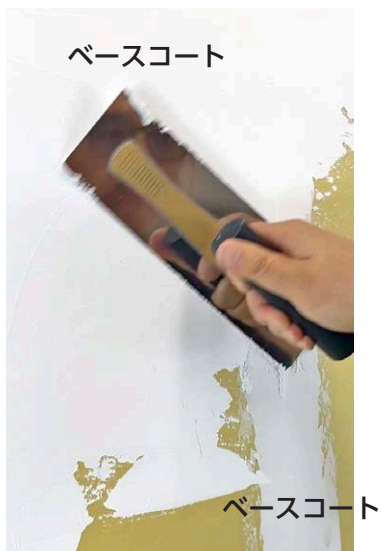
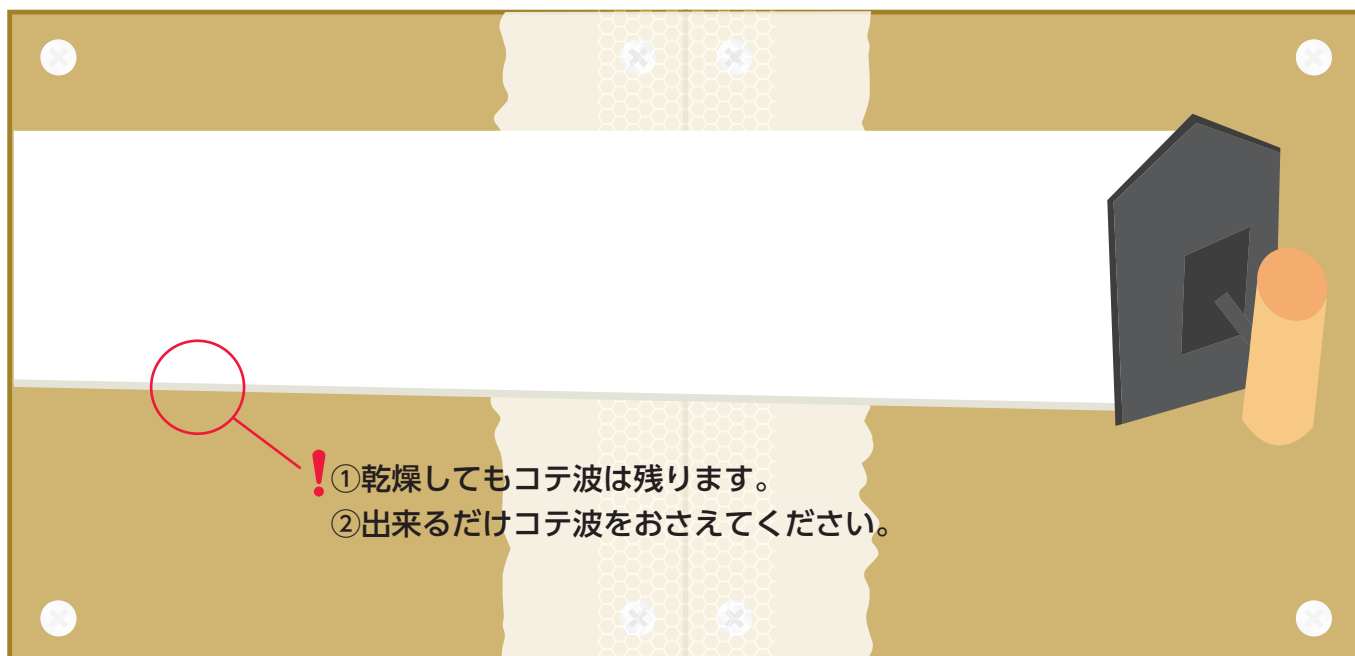
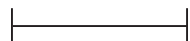


ベースコート処理後
この程度の透けは OK

下地編

③ ベースコートを全面塗りする

メッシュ 50mm+ ベースコート



仕上げの
パターンが
抑え目の場合
囲った部分の
コテ波を拾います

取り扱い注意事項

安全上の注意

1. 作業にあたっては作業着を着用し、素肌の露出を少なくして下さい。
2. 皮膚に付着した場合は付着物を取り除き、水と石鹸でよく洗って下さい。
3. 眼に入らないようにして下さい。誤って入った場合は清浄な水で最低15分間洗眼後、異常のある場合は医師の手当てを受けて下さい。
4. 飲み込んでしまった場合、水で口の中をよく洗い、異常のある場合は医師の手当てを受けて下さい。
5. 子供の手の届かないところに保管して下さい。

現場環境の注意

1. 施工中の室温及び換気にご注意下さい。
 - (ア) 施工時の室温は5℃以上、最低4時間は維持し施工して下さい。
 - (イ) 相対湿度が85%以上の場合は、施工を中止して下さい。
 - (ウ) 冬季など室温が低く乾燥状態が悪い場合は、色ムラを起こしたりアクが出やすくなるので、暖房を使用し、こまめに換気を行って下さい。
2. ダイアトーマスの乾燥中は室内に大量の湿気を放出しますので、十分な換気を行って下さい。急激な乾燥はクラックの原因にもなります。冷風または温風を直接施行面に当てたり、過度な暖房の使用はお控えください。
3. 振動を伴う作業は、ダイアトーマス施工前に完了させてください。

保管上の注意

1. 0℃以下の保管は凍結・破裂の原因となりますので、避けて下さい。
2. 開封及び攪拌後の材料についてはなるべく早く使い切ってください。
やむを得ず保管する場合は空気に触れない様にフィルムで覆い、蓋をしっかりと密閉して下さい。
3. 直射日光の当たる場所での保管は、避けて下さい。
4. 容器はその都度密栓して下さい。
5. 容器漏れのないことを確かめ、転倒・落下・損傷のないように積み込み、荷崩れにご注意下さい。
6. 3段積みでの長期保管は容器破損の原因になりますので、お控えください。
7. 子供の手の届かないところ保管して下さい。

廃棄上の注意

1. 産業廃棄物(一般 混合物)として許認可を受けた専門業者に処分を委託して下さい。
2. 処分を委託する場合は廃棄物の内容を明確にした上で、産業廃棄物処理業者に委託して下さい。
3. 本製品については水質汚濁及び土壌汚染に係る環境基準が定められている為、本製品を含む廃液及び洗浄廃液を直接河川等に流出する事は厳禁です。
4. 本製品を含む廃棄物(汚泥、廃液及びアルカリ)は特別管理産業廃棄物として廃棄物の処理及び清掃に関する法律で規制されています。そのまま埋め立てて投棄する事は厳禁です。

その他の注意

1. 本製品は内装用です。外部への使用は避けて下さい。また浴室・台所など常に水に触れる恐れのある場所への使用も避けて下さい。
2. 本製品へ骨材等を添加する際には、施工者の責任のうえで行って下さい。
3. 使用期限は納品時より6ヶ月(未開封の場合)(保管上の注意1、2、3を参照)。